


















SDGs達成に向けた取り組みチェックリスト

事業者名: 合志工業団地協同組合

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																										
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・組合は毎年度事業計画書を策定、経営理念及び事業目標等を組合員へ明示、共有するとともに、毎年度事業報告書を作成しその検証結果を組合員へ説明、併せて次年度の事業計画書に反映させている。										8	9								17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・組合の信頼を失墜する最たる行為は、法令遵守に反したときである。そこで組合では、組合事務局職員に対しコンプライアンスを意識した行動を心がけるよう周知している。																		16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・組合総会(全体会議)で決定した事項等について、理事長が組合を代表し、組合業務を執行している。													10						16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・組合事務局職員に組合の果たすべき役割について認識を持たせ、不正の温床となるような行為を洗い出し、公正な業務遂行に取り組んでいる。																			16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・組合としての知財は存在しないが、組合員の知的財産保護については、県の産業支援機関及び熊本県知的総合窓口を紹介するなど、サポートしている。										8.2 8.3	9										
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報への不正アクセス・紛失・漏洩などを防止するため、セキュリティシステムの維持管理を行っている。また、外部に漏洩してはならない個人情報に関する書類は施錠できる場所に保管している。																			16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・組合は、組合員の成長なくして組合存立意義はない。組合員の経営基盤の強化を図るべく、行政や産業支援機関、金融機関等と連携し、組合員に有用となる情報や補助金等の活用を手助けしている。																		16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●		・各機関が行っている人権集会や研修会など積極的に参加し、組合員に対して啓発を行っている。					5					8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●													9			11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●		・組合青年部による事業承継の勉強会を実施している。その結果、現在、1組合員のみ承継(代表者変更)が済んでいないが、後継者は確定している。										8	9								17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●			1	2			5					8					12	13	14	15	16	17

SDGs達成に向けた取り組みチェックリスト

事業者名: 合志工業団地協同組合

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																								
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内での差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・今日の社会において差別はあってはならない。この基本的な考えは組合事務局内で共有するとともに、各機関が行っている人権集会や研修会などへ積極的に参加している。また、組合員に対して啓発を行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3											16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・各々の気づきを大切に、危険個所の排除に努めている。 ・組合事務局は労働安全衛生に関する情報を共有している。 ・組合員には適宜関連情報を含め提供している。																									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・組合従事者は2名体制、いずれも有期契約職員(内訳:期間の定めのある常勤と非常勤)である。両名については社会保険及び健康診断、賃金支払形態等同一扱いとしている。また、人材育成については、産業支援機関の情報を提供並びに受講、スキルアップにつなげている。																									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・基本的に残業は皆無、計画的な余暇活動が可能ないようにしている。 ・有給休暇の取得を奨励している。また、家庭と仕事の両立を図るよう推進している。																									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・産業支援機関が実施している研修会及び講習会を受講している。 ・自主勉強会(青年部)へ参加している。																									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断の経費を補助している。 ・時間休などを活用しリフレッシュを図っている。																									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・小人数ではあるが、女性と高齢者がいる。 ・業務運営や昇進・昇格に人種や性別の差別的待遇はない。																									16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●																										
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●																										
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●																										

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 合志工業団地協同組合

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・組合は有害物質を取り扱ってはいないが、廃棄物を処理するにあたっては対象物が有害か無害かを調査のうえ適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出しており、こまめに消灯するなどして節電に努めている。 ・街路灯(全15灯)のうち、8灯は撤去済みであり、残る7灯については、7月までに撤去する予定である。(水銀灯のため)							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてCO2排出量を算出しており、室内の温度管理を徹底し、冬場や夏場のエアコンの稼働時間を抑制している。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・行政が規定する緑地率の約3倍の緑地を保有・保全している。 ・隣接する公園との協調。(樹木の非伐採)							6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・資源ゴミのリデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる。										9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水型のトイレに変更するとともに、蛇口の全開を禁じている。 ・ためおき洗いの実施。 ・調整池の管理。(草刈り・水質検査等)		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙及び環境対応商品の利用促進。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・組合は団地創設時から地域の環境の保全及び組合員の工場環境の向上を掲げ約4.3万㎡の緑地を整備し、つつじや樹木を植栽、定期的に選定や草刈りを実施している。													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●										6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・緩衝帯の木々を伐採した際は代替木々を植えている。 ・1年に数度選定等を行い、地域の環境保全に努めている。							6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4			11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13					17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 合志工業団地協同組合

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・組合としては製品を保有してないが、組合員に対しては産業支援機関及び大学と連携し、製品リスクの最小化を行っている。 ・製品安全確保を図るため産業支援機関等の支援を得、デザイン段階から安全性の確保に努めている。			3.9							9		12.4									
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・スロープの設置を行っている。 ・設計段階からバリアフリーを意識した建物である。										9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●									7					12.2	13.1			15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●					2.3 2.4							8.2	9.2 9.4	11.a	12.2			14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・県下一斉環境美化清掃活動への参加。 ・地域行事(わんぱくすもう大会、祭り等)への寄付。 ・カントリーパークマラソンへの参加。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・熊本地震で組合(組合員を含み)は5億円を超える被害が発生した。その災害を教訓に防災対策(定期的な点検、梅雨前の調整池の点検、専門家による擁壁の点検など)に力を入れている。 ・合志市総合防災マップ作成支援、また当工業団地南側(飯高山)は、県の土砂災害情報マップに基礎調査予定箇所 急傾斜地となっていることから組合員に対して注意喚起している。				4								11.5		13.1					16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4							10.2	11.5		13.1				16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●												9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・組合員の雇用の維持及び拡大のため、組合員企業が陸上自衛隊陸士研修生の受け入れ先を提供、組合はその受け入れ支援を行っている。 ・菊池地域の行政が作成する管内企業の紹介パンフにおいて、組合は同パンフへの掲載を組合員に促し、併せて掲載の支援をしている。					4					8.6		10.2								17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●						4.4					8.5 8.6											17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2			4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15			17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。